

【ご質問】

「妖怪ウォッチ」商品の2015年度の展開予定について教えてください。

【ご回答】

「妖怪ウォッチ」商品は、2014年度に552億円を売り上げる大ヒットとなりました。国内では、2015年度も、レベルファイブさんの新作ゲームソフトや、TVアニメと強力に連動しながら、戦略商品を発売していく予定です。海外においては、昨年11月の韓国に続き、4月から香港・台湾でも玩具を中心とした商品の展開をスタートしました。秋以降にはその他アジア地域でも商品発売を予定しています。2015年度の売上高は、国内300億円、海外20億円で織り込んでいますが、足元でも人気が続いていますので、さらに上を目指したいと思います。

【ご質問】

「機動戦士ガンダム」の海外での状況はいかがですか？

【ご回答】

2014年度の「ガンダム」関連のグループ売上高は767億円で、うちアジアを中心とした海外売上高は75億円となりました。公式ガンダム情報ポータルサイト「GUNDAM.INFO」による映像配信が、現在40か国以上に広がっており、お客さまに手軽に映像を視聴いただける環境が整いつつあります。これにより、アジア圏においてもプラモデルを中心とした商品の売上が伸びており、2015年度以降もグループの売上进行を牽引するIPとして展開していきます。

【ご質問】

ネットワークエンターテインメント事業の海外展開について教えてください。

【ご回答】

家庭用ゲームについては、欧米における市場規模が大きく、プラットフォーム普及も進み、海外は成長が見込める分野であると捉えています。2014年度は「DRAGONBALL XENOVERSE」(PS4)の販売数が世界累計200万本を突破することができました。2015年度以降も「NARUTO-ナルト-」や「DARK SOUL」シリーズなどの有力タイトルを海外向けに積極展開していきます。

ネットワークコンテンツについては、2014年度より欧米・アジアでの展開に着手しており、2015年度より本格成長を目指します。2015年度はPCオンラインゲームやアプリゲームを、海外向けに20タイトル前後投入予定で、海外におけるネットワークコンテンツ売上高として、まずは100億円規模を目指していきたいと思っています。

【ご質問】

バンダイナムコエンターテインメントが「カタログ IP※」を国内のクリエイターに開放するプロジェクトが発表しましたが、反響はいかがですか？（※バンダイナムコエンターテインメントがこれまでに展開したオリジナル IP）

【ご回答】

「カタログ IP オープン化プロジェクト」は、「パックマン」など 17 タイトルを通常の著作権許諾と異なり簡易的な企画審査のみで提供するというものです。法人・個人ともにすでに多数の応募をいただいています。これから審査に入りますが、ビジネスとして具体的な収益が生まれるのは 2016 年以降になる見通しです。

【ご質問】

映像音楽プロデュース SBU が新設されましたが、戦略について教えてください。

【ご回答】

バンダイナムコグループの強みは、IP の創出・育成ができること、そしてさまざまな出口に IP を商品・サービスとして提供できることです。映像音楽プロデュース SBU では、この IP の創出力・プロデュース力を強化し、アニメ映像音楽分野で NO.1 企業グループを目指します。これまでのパッケージや配信などを中心としたビジネスにとどまらず、ライブイベント・ファンクラブ・グッズ展開などのプロダクション型ビジネスに積極的な投資を行い、IP 価値の最大化をはかっていきます。すでに「ラブライブ！」や「アイドルマスター」などのライブイベントで手応えを感じており、これらのプロダクション型ビジネスが 2015 年度以降の収益に貢献してくれると期待しています。

【ご質問】

アジア売上を 300 億円（2014 年度）から 350 億円（2015 年度）に拡大する計画になっていますが、どの分野を伸ばしていく考えですか？

【ご回答】

足元では玩具ホビーを中心とした売上構成となっていますが、今後は玩具ホビーにおけるエリア拡大や IP 強化に加え、アプリゲームなどのネットワークコンテンツの展開も強化することでアジア全体の売上を伸ばしていきたいと考えています。

【ご質問】

バンダイとナムコの経営統合から10年がたちますが、どのような成果を感じていますか？

【ご回答】

経営統合以降、厳しい業績の時期もありましたが、「IP軸戦略」を推進し、10年を迎えてバンダイナムコグループが本当の意味で総合力を発揮できる環境がようやく整ったと感じています。この土台のもと、4月から始まった新中期計画では、「IP軸戦略」をさらに強化するとともに、ポテンシャルの高いアジア地域での事業拡大を進めていきたいと考えていますので、どうぞご期待ください。

以上